



強烈な紫外線は 9月まで続きます

◎人の皮膚を老化させる紫外線は衣類の色も退色させます

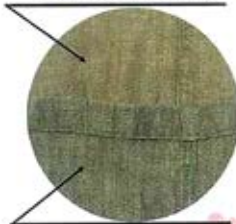
紫外線には強いエネルギーがあり、肌の弾力を保つコラーゲンなどを分解します。そのため、弾力がなくなりシワになりやすくなります。また、活性酸素を発生させて、シミなどの原因になります。紫外線はまた、顔料や染料の色も分解してしまいます。このため、夏物衣料のほとんどは、光の当たる部分と当たらない部分では、多少色味が違ってきます。

◎襟や裾を裏返して色の変化を確認してください

襟のついている衣類であれば、襟を裏返して見ると、そこには本来の色があるはずです。



表は日焼けで薄い色



裏は元の濃い色



また、汗が繊維に浸透している部分では、汗の成分が酸化を促進するので、紫外線と汗の影響を同時に受ける襟周りなどは、激しい変色が起こる可能性があります。